

加速アクションプラン個票

①実施項目	31 職員研修推進事業	②No.46	実施状況 検討中			
③加速プラン事業名	プロジェクトチーム有効活用事業					
④所管課	総務課					
⑤現状と課題	<p>【現状】庁議運営規程において「より詳細な調査又は広範な研究が必要とされる場合はプロジェクトチームを設置できる」とあり、各部において課題若しくはテーマに沿ってプロジェクトチームを編成し解決にあたっている。</p> <p>現在設置されているPJ(プロジェクトチーム) ①第5次総合計画推進PJ ②住居表示整備PJ ③柳沢地区交流経済活性化PJ ④環境基本計画推進PJ ⑤廃棄物減量等推進PJ ⑥排水対策PJ ⑦食育推進PJ ⑧財産適正管理推進PJ</p> <p>【課題】現在のPJの活動状況の把握を行い、目標とPJの解散時期を明らかにする必要がある。また、新たな課題に対応するPJの設置について、より有効な活動ができる環境整備(指揮系統や活動時間)が必要である。</p>					
⑥取組み内容	①現在のPJの活動状況の把握と解散時期の設定 ②新たにPJ設置が必要である課題の洗い出し 機構改革プロジェクトチーム等 ①～②について、毎年度検証を行う。					
⑦年度計画	H19	H20	H21	H22	H23	H24
平成19年度から平成21年度までは集中取組期間です。	プロジェクトチームの有効活用と再編① ②					
	9	9	8	8	8	
計画値	単位(数)					
実績値	単位(数)					
⑧目標	<p>【計画値算式】 プロジェクトチーム数</p> <p>既存のプロジェクトチームが有効に機能しているかを検証しながら、スクラップ、アンド、ビルドにより、新たな課題に対応していくプロジェクトチームを設置し、常に全庁的な課題に対して横断的に取組むプロジェクトチームを組織することを目標とする。</p>					
⑨効果	プロジェクトチームの役割を再確認し、設置の効果を検証しながら、全庁的課題に取組む有効なプロジェクトチームの設置が図られる。					
⑩達成度	H19	H20	H21	H22	H23	H24
	/	/	/	/	/	/
⑪国集中改革プラン報告項目別全体計画 (対H16) ※当該加速プランが含まれる項目について表記						
【項目名】給与見直し	H17	H18	H19	H20	H21	合計
計画値	/	/	/	/	/	0
実績値	/	/	/	/	/	0
差額	0	0	0	0	0	0
単位:千円						